

令和5年10月6日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

「医薬品供給不足 緊急アンケート」の結果（速報）について

平素は本会事業に格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本医師会が令和5年8月9日から9月15日に実施しました標記調査につきまして、別添のとおり結果（速報）の送付がありました。

本調査の結果につきましては、国の検討会や対象業界団体に対する改善要望等の働きかけに活用されるということです。

つきましては、貴会におかれましても本件に関しご了解いただきますとともに、周知方につきご高配賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【事務局】大阪府医師会 学術課

〒543-8935 大阪市天王寺区上本町2-1-22

TEL：06-6763-7006／FAX：06-6764-0267

日医発第 1242 号（技術）

令和 5 年 10 月 6 日

都道府県医師会 担当理事 殿

公益社団法人日本医師会常任理事

宮 川 政 昭

（公印省略）

「医薬品供給不足 緊急アンケート」の結果（速報）について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

先般、令和 5 年 8 月 25 日付け日医発第 974 号（技術）等で依頼いたしました「医薬品供給不足 緊急アンケート」（調査期間：令和 5 年 8 月 9 日から令和 5 年 9 月 15 日）につきまして、ご協力を賜り誠にありがとうございました。貴会のご協力を頂いた結果、6,773 件の医療機関からご回答をいただくことができました。

今般、アンケートの結果について速報として取りまとめましたので、別添の通りお知らせいたします。最終結果は改めてお知らせいたします。

本調査の結果につきましては、協力依頼文書でお示しいたしましたように、国の検討会や対象業界団体に対する改善要望等の働きかけに活用させていただきます。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただくとともに、貴会管下関係医療機関等へご高配賜りますようお願い申し上げます。

医薬品供給不足 緊急アンケートの結果（速報）について

○アンケート目的

2020 年 12 月の小林化工の医薬品品質問題を発端に現在も医薬品供給不足が続いています。これまで日本医師会は、製薬団体に対して増産要望を行い、後発医薬品供給量として、2020 年が約 814 億錠、2021 年が約 866 億錠、2022 年も前年度並以上に供給されています。しかし、現場には必要な医薬品が届いていないのが現状であり、国の検討会においても医薬品流通の中で一部供給の偏在があることが問題視されています。

今般、不足している医薬品とそれを取扱っている卸はどこなのか、また、処方しても不足している医薬品とその薬局がどこなのか、流通偏在はあるかなどの調査を実施しました。

* 現状

日本製薬団体連合会の医薬品供給状況にかかる調査結果を毎月公開しており令和 5 年 8 月では、薬価収載されている医薬品 17,450 品目のうち、通常出荷されている数は 13,462 品目（77.1%）、限定出荷・出荷停止されている数は 3,988 品目（そのうち後発医薬品は 2,928 品目）（22.9%）と報告されている。しかし、医薬品供給状況は改善されていない。

○アンケート対象

日本医師会会員及び地域医師会等会員

○アンケート方法

WEB 調査

○アンケート実施期間

令和 5 年 8 月 9 日から 9 月 30 日

○アンケート回答数

6 7 7 3 医療機関

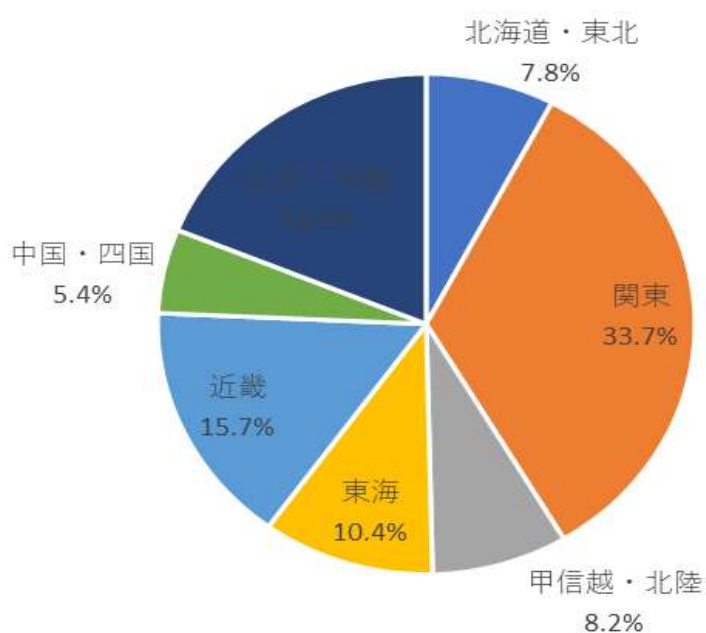
* 速報値のため最終結果時には数字等が変わる可能性があることをご承知おきください

設問 1 - 1 医療機関の所在地の都道府県別の回答数

ID	エリア	都道府県	件数	%
1	1_北海道・東北	北海道	34	0.5%
2	1_北海道・東北	青森県	51	0.8%
3	1_北海道・東北	岩手県	179	2.6%
4	1_北海道・東北	宮城県	116	1.7%
5	1_北海道・東北	秋田県	31	0.5%
6	1_北海道・東北	山形県	49	0.7%
7	1_北海道・東北	福島県	65	1.0%
8	2_関東	茨城県	78	1.2%
9	2_関東	栃木県	120	1.8%
10	2_関東	群馬県	72	1.1%
11	2_関東	埼玉県	368	5.4%
12	2_関東	千葉県	260	3.8%
13	2_関東	東京都	554	8.2%
14	2_関東	神奈川県	829	12.2%
15	3_甲信越・北陸	新潟県	113	1.7%
16	3_甲信越・北陸	富山県	23	0.3%
17	3_甲信越・北陸	石川県	175	2.6%
18	3_甲信越・北陸	福井県	1	0.0%
19	3_甲信越・北陸	山梨県	135	2.0%
20	3_甲信越・北陸	長野県	108	1.6%
21	4_東海	岐阜県	17	0.3%
22	4_東海	静岡県	318	4.7%
23	4_東海	愛知県	284	4.2%
24	4_東海	三重県	84	1.2%
25	5_近畿	滋賀県	9	0.1%
26	5_近畿	京都府	151	2.2%
27	5_近畿	大阪府	432	6.4%
28	5_近畿	兵庫県	158	2.3%
29	5_近畿	奈良県	266	3.9%
30	5_近畿	和歌山県	47	0.7%
31	6_中国・四国	鳥取県	21	0.3%
32	6_中国・四国	島根県	98	1.4%
33	6_中国・四国	岡山県	22	0.3%
34	6_中国・四国	広島県	16	0.2%
35	6_中国・四国	山口県	80	1.2%
36	6_中国・四国	徳島県	17	0.3%
37	6_中国・四国	香川県	2	0.0%
38	6_中国・四国	愛媛県	11	0.2%
39	6_中国・四国	高知県	101	1.5%
40	7_九州・沖縄	福岡県	710	10.5%
41	7_九州・沖縄	佐賀県	88	1.3%
42	7_九州・沖縄	長崎県	96	1.4%
43	7_九州・沖縄	熊本県	89	1.3%
44	7_九州・沖縄	大分県	77	1.1%
45	7_九州・沖縄	宮崎県	39	0.6%
46	7_九州・沖縄	鹿児島県	124	1.8%
47	7_九州・沖縄	沖縄県	55	0.8%
合計			6,773	100.0%

所在地の都道府県エリア別の回答数

エリア	回答数	%
北海道・東北	525	7.8%
関東	2,281	33.7%
甲信越・北陸	555	8.2%
東海	703	10.4%
近畿	1,063	15.7%
中国・四国	368	5.4%
九州・沖縄	1,278	18.9%
計	6,773	100.0%

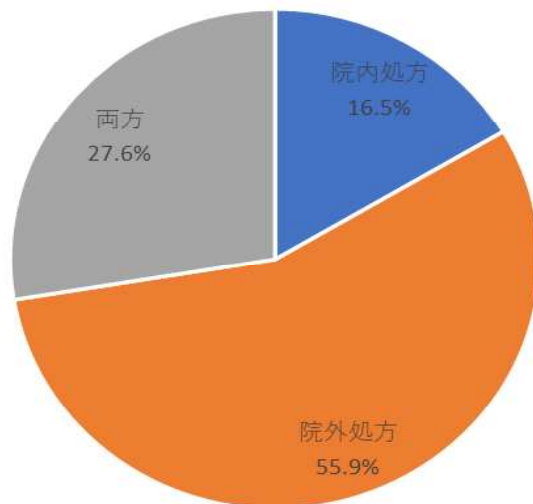


設問 1 - 2 主たる標ぼう診療科別の回答数

ID	診療科	件数	%
1	内科	3062	45.2%
2	呼吸器内科	93	1.4%
3	循環器内科	166	2.5%
4	消化器内科（胃腸内科）	258	3.8%
5	腎臓内科	49	0.7%
6	脳神経内科	59	0.9%
7	糖尿病内科（代謝内科）	72	1.1%
8	血液内科	0	0.0%
9	皮膚科	180	2.7%
10	アレルギー科	4	0.1%
11	リウマチ科	5	0.1%
12	感染症内科	1	0.0%
13	小児科	585	8.6%
14	精神科	277	4.1%
15	心療内科	24	0.4%
16	外科	181	2.7%
17	呼吸器外科	1	0.0%
18	心臓血管外科	3	0.0%
19	乳腺外科	15	0.2%
20	気管食道外科	0	0.0%
21	消化器外科（胃腸外科）	24	0.4%
22	泌尿器科	114	1.7%
23	肛門外科	18	0.3%
24	脳神経外科	104	1.5%
25	整形外科	363	5.4%
26	形成外科	20	0.3%
27	美容外科	1	0.0%
28	眼科	238	3.5%
29	耳鼻いんこう科	380	5.6%
30	小児外科	0	0.0%
31	産婦人科	180	2.7%
32	産科	7	0.1%
33	婦人科	48	0.7%
34	リハビリテーション科	28	0.4%
35	放射線科	1	0.0%
36	麻酔科	20	0.3%
37	病理診断科	0	0.0%
38	臨床検査科	0	0.0%
39	救急科	3	0.0%
40	臨床研修医	0	0.0%
41	全科	106	1.6%
42	その他	83	1.2%
合計		6,773	100.0%

設問 1－4 処方箋の発行区分

ID	処方箋発行	件数	%
1	院内処方	1119	16.5%
2	院外処方	3784	55.9%
3	両方	1870	27.6%
合計		6,773	100.0%



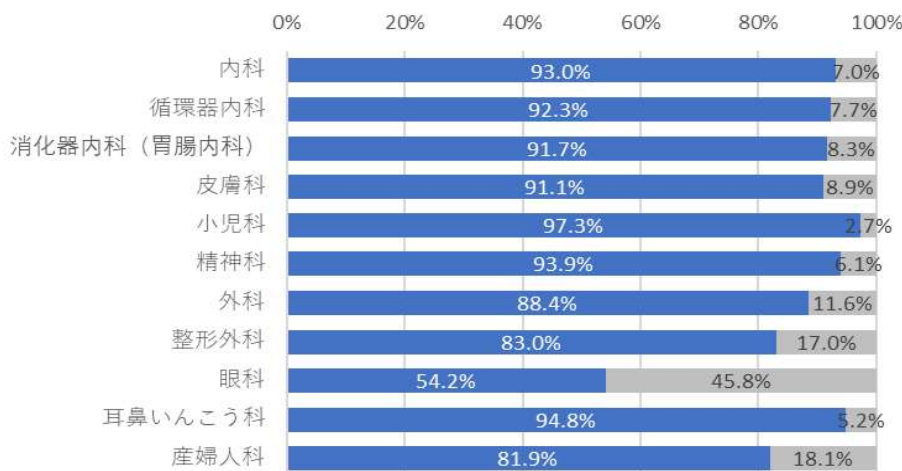
設問 2 - 1 【院内処方】入手困難な医薬品の有無

N= 2989

ID	回答	件数	%
1	有	2696	90.2%
2	無	293	9.8%
合計		2,989	100.0%

エリア、診療科別集計

		N	有	無
全体		2,989	90.2%	9.8%
エリア	1_北海道・東北	216	86.1%	13.9%
	2_関東	847	91.9%	8.1%
	3_甲信越・北陸	278	88.8%	11.2%
	4_東海	314	87.9%	12.1%
	5_近畿	588	93.7%	6.3%
	6_中国・四国	197	88.8%	11.2%
	7_九州・沖縄	549	88.0%	12.0%
診療科 (上位)	内科	1,465	93.0%	7.0%
	循環器内科	52	92.3%	7.7%
	消化器内科（胃腸内科）	84	91.7%	8.3%
	皮膚科	56	91.1%	8.9%
	小児科	150	97.3%	2.7%
	精神科	147	93.9%	6.1%
	外科	95	88.4%	11.6%
	整形外科	171	83.0%	17.0%
	眼科	96	54.2%	45.8%
	耳鼻いんこう科	77	94.8%	5.2%
	産婦人科	155	81.9%	18.1%



設問 2 - 2 【院内処方】医薬品供給不足が無い医療機関が取引している卸名（主要な社名を1社だけ回答）

N= 293

ID	社名（売上順）	件数	%
1	アルフレッサグループ	55	18.8%
2	スズケングループ	52	17.7%
3	メディセオ	35	11.9%
4	東邦薬品	25	8.5%
5	PALTAC		0.0%
6	あらた		0.0%
7	アステム	20	6.8%
8	ケーエスケー	5	1.7%
9	大木		0.0%
10	バイタルネット	12	4.1%
11	中北薬品	3	1.0%
12	ピップ		0.0%
13	アトル	19	6.5%
14	ほくやく		0.0%
15	翔薬	8	2.7%
16	エバルス	7	2.4%
17	セイエル	2	0.7%
18	モロオ		0.0%
19	サンキ		0.0%
20	九州東邦	4	1.4%
21	アステイス	1	0.3%
22	鍋林	2	0.7%
23	よんやく	1	0.3%
24	岩渕薬品	1	0.3%
25	リードヘルスケア		0.0%
26	中澤氏家薬業	7	2.4%
27	その他	34	11.6%
合計		293	100.0%

設問 2 - 3 【院内処方】入手困難な医薬品名一覧（2096品目の上位抜粋） 回答品目延べ数は14204品目（1医療機関最大10品目まで回答可）

内注外区分	医薬品名	件数	薬効分類名
1 内用薬	メジコン錠 1 5 m g	600	鎮咳剤
2 注射薬	トルリシティ皮下注 0. 7 5 m g アテオス	241	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）
3 内用薬	オーグメンチン配合錠 2 5 0 R S	223	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの
4 内用薬	P L 配合顆粒	215	総合感冒剤
5 内用薬	フスコデ配合錠	205	鎮咳剤
6 内用薬	アストミン錠 1 0 m g	199	鎮咳剤
7 内用薬	アスピリン錠 2 0	190	鎮咳去たん剤
8 内用薬	ムコダイン錠 2 5 0 m g	184	去たん剤
9 内用薬	カロナール錠 2 0 0	157	解熱鎮痛消炎剤
10 内用薬	トランサミン錠 2 5 0 m g	157	止血剤
11 内用薬	カロナール細粒 2 0 %	151	解熱鎮痛消炎剤
12 内用薬	ムコダイン錠 5 0 0 m g	151	去たん剤
13 内用薬	フスタゾール糖衣錠 1 0 m g	131	鎮咳剤
14 内用薬	アダラートC R 錠 2 0 m g	128	血管拡張剤
15 内用薬	ブスコパン錠 1 0 m g	109	鎮けい剤
16 内用薬	アスピリン錠 1 0	106	鎮咳去たん剤
17 内用薬	セlestamin配合錠	102	副腎ホルモン剤
18 内用薬	カフコデN配合錠	98	鎮咳剤
19 内用薬	クエン酸第一鉄N a 錠 5 0 m g「サワイ」	92	無機質製剤
20 内用薬	シナール配合錠	91	混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）
21 内用薬	ピーエイ配合錠	91	総合感冒剤
22 内用薬	カルボシステイン錠 2 5 0 m g「サワイ」	87	去たん剤
23 内用薬	カルボシステイン錠 5 0 0 m g「サワイ」	83	去たん剤
24 内用薬	S G 配合顆粒	81	解熱鎮痛消炎剤
25 内用薬	トリプタノール錠 1 0	81	精神神経用剤
26 内用薬	レスブレン錠 2 0 m g	77	鎮咳去たん剤
27 内用薬	アスピリン散 1 0 %	74	鎮咳去たん剤
28 内用薬	フロモックス錠 1 0 0 m g	72	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの
29 内用薬	ムコソルバン錠 1 5 m g	72	去たん剤
30 内用薬	カルボシステイン錠 2 5 0 m g「J G」	71	去たん剤
31 内用薬	ニフェジピンC R 錠 2 0 m g「サワイ」	67	血管拡張剤
32 内用薬	ビタメジン配合カプセルB 2 5	67	混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）
33 内用薬	カルボシステイン錠 2 5 0 m g「トワ」	65	去たん剤
34 外用薬	ホクナリンテープ 1 m g	65	気管支拡張剤
35 注射薬	ウロナーゼ静注用 6 万単位	63	酵素製剤
36 内用薬	カロナール錠 5 0 0	63	解熱鎮痛消炎剤
37 内用薬	カルボシステイン錠 5 0 0 m g「トワ」	59	去たん剤
38 注射薬	キシロカイン注射液「1 %」エピレナミン（1：1 0 0, 0 0 0）含有	59	局所麻酔剤
39 内用薬	デキストロメトルファン臭化水素酸塩錠 1 5 m g「N P」	57	鎮咳剤
40 内用薬	アスパラカルウム錠 3 0 0 m g	56	無機質製剤
41 内用薬	シナール配合顆粒	56	混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）
42 内用薬	セルバックスカプセル 5 0 m g	56	消化性潰瘍用剤
43 内用薬	アダラートC R 錠 4 0 m g	55	血管拡張剤
44 内用薬	カルボシステイン錠 5 0 0 m g「J G」	53	去たん剤
45 内用薬	アダラートC R 錠 1 0 m g	52	血管拡張剤
46 内用薬	デキストロメトルファン臭化水素酸塩錠 1 5 m g「トワ」	52	鎮咳剤
47 注射薬	オゼンピック皮下注 2 m g	51	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）
48 内用薬	カロナール錠 3 0 0	51	解熱鎮痛消炎剤
49 内用薬	ツムラ葛根湯エキスパッケージ（医療用）	51	漢方製剤
50 内用薬	ツムラ芍薬甘草湯エキスパッケージ（医療用）	51	漢方製剤
51 内用薬	トランサミンカプセル 2 5 0 m g	51	止血剤
52 内用薬	アドナ錠 3 0 m g	50	止血剤
53 内用薬	トラネキサム酸錠 2 5 0 m g「Y D」	50	止血剤
54 内用薬	レスブレン錠 3 0 m g	50	鎮咳去たん剤
55 内用薬	ロキソニン錠 6 0 m g	47	解熱鎮痛消炎剤
56 内用薬	ナウゼリンO D 錠 1 0	45	その他の消化器官用薬
57 外用薬	ホクナリンテープ 0. 5 m g	43	気管支拡張剤
58 内用薬	ワイドシリン細粒 2 0 %	43	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの
59 外用薬	ツロプテロールテープ 2 m g「久光」	42	気管支拡張剤
60 注射薬	メロペネム点滴静注用 0. 5 g「明治」	42	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの
61 注射薬	ワイスタール配合点滴静注用 1 g バッグ	42	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの
62 内用薬	アスピリンシロップ 0. 5 %	41	鎮咳去たん剤
63 内用薬	ムコダインD S 5 0 %	41	去たん剤
64 内用薬	カルボシステインD S 5 0 %「タカタ」	40	去たん剤
65 注射薬	献血グロベニンー I 静注用 5 0 0 0 m g	40	血液製剤類
66 内用薬	ツイミグ錠 5 0 0 m g	39	糖尿病用剤
67 内用薬	デュファストン錠 5 m g	39	卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤
68 内用薬	トランサミン錠 5 0 0 m g	39	止血剤
69 内用薬	ニフェジピンC R 錠 4 0 m g「サワイ」	39	血管拡張剤

設問 2 - 3 【院内処方】供給不足している医薬品を取引している卸名（主要な社名を1社だけ回答）

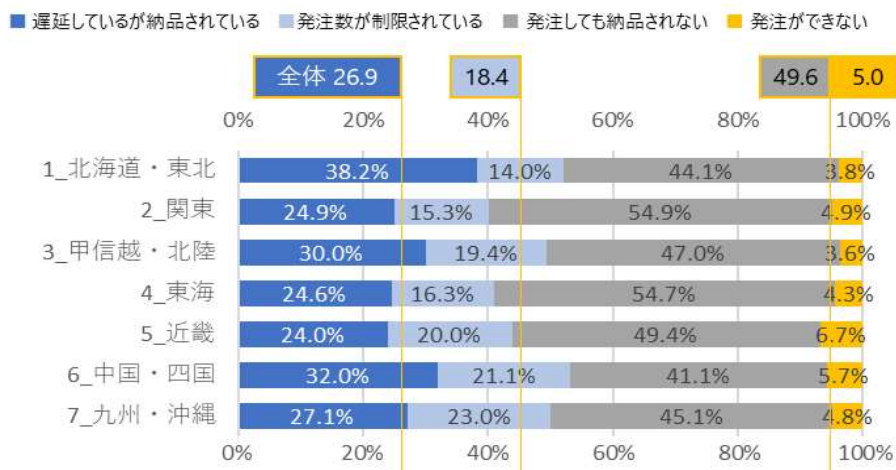
ID	社名（売上順）	件数	%
1	アルフレッサグループ	3045	21.4%
2	スズケングループ	2161	15.2%
3	メディセオ	2394	16.9%
4	東邦薬品	1192	8.4%
5	PALTAC	0	0.0%
6	あらた	1	0.0%
7	アステム	592	4.2%
8	ケーエスケー	386	2.7%
9	大木	0	0.0%
10	バイタルネット	294	2.1%
11	中北薬品	241	1.7%
12	ピップ	0	0.0%
13	アトル	553	3.9%
14	ほくやく	39	0.3%
15	翔薬	351	2.5%
16	エバルス	126	0.9%
17	セイエル	138	1.0%
18	モロオ	22	0.2%
19	サンキ	111	0.8%
20	九州東邦	222	1.6%
21	アステイス	81	0.6%
22	鍋林	58	0.4%
23	よんやく	46	0.3%
24	岩淵薬品	108	0.8%
25	リードヘルスケア	0	0.0%
26	中澤氏家薬業	70	0.5%
27	その他	1973	13.9%
合計		14204	100.0%

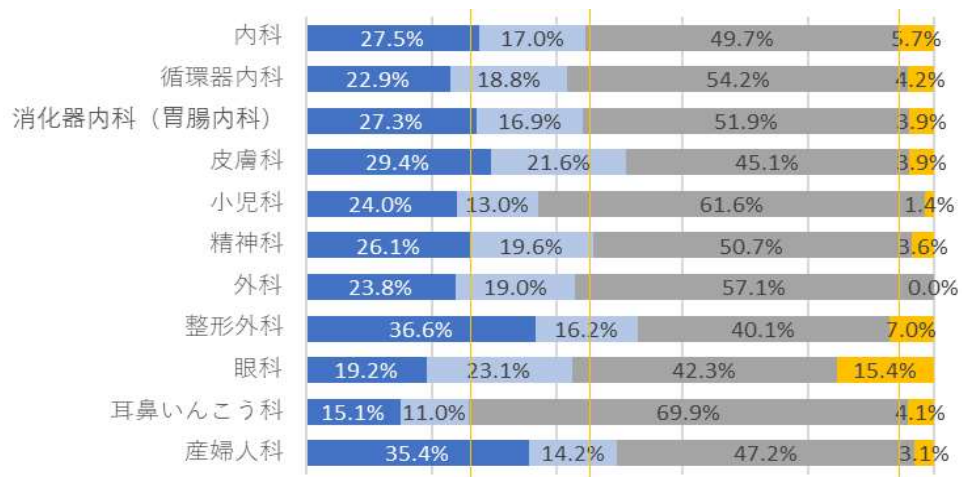
設問 2 - 4 【院内処方】卸に発注した医薬品の納入状況（一つだけ選択）

ID	納入状況	件数	%
1	遅延しているが納品されている	718	26.9%
2	発注数が制限されている	492	18.4%
3	発注しても納品されない	1327	49.7%
4	発注ができない	135	5.1%
合計		2,672	100.0%

エリア、診療科別集計

		N	納品 遅延 さし れて いて いる が	制 限 注 数 が て い る	納 品 注 さ し て な い	発 注 が で き な い
全体		2,696	26.9%	18.4%	49.6%	5.0%
エリア	1_北海道・東北	186	38.2%	14.0%	44.1%	3.8%
	2_関東	778	24.9%	15.3%	54.9%	4.9%
	3_甲信越・北陸	247	30.0%	19.4%	47.0%	3.6%
	4_東海	276	24.6%	16.3%	54.7%	4.3%
	5_近畿	551	24.0%	20.0%	49.4%	6.7%
	6_中国・四国	175	32.0%	21.1%	41.1%	5.7%
	7_九州・沖縄	483	27.1%	23.0%	45.1%	4.8%
診療科 (上位)	内科	1,363	27.5%	17.0%	49.7%	5.7%
	循環器内科	48	22.9%	18.8%	54.2%	4.2%
	消化器内科（胃腸内科）	77	27.3%	16.9%	51.9%	3.9%
	皮膚科	51	29.4%	21.6%	45.1%	3.9%
	小児科	146	24.0%	13.0%	61.6%	1.4%
	精神科	138	26.1%	19.6%	50.7%	3.6%
	外科	84	23.8%	19.0%	57.1%	0.0%
	整形外科	142	36.6%	16.2%	40.1%	7.0%
	眼科	52	19.2%	23.1%	42.3%	15.4%
	耳鼻いんこう科	73	15.1%	11.0%	69.9%	4.1%
	産婦人科	127	35.4%	14.2%	47.2%	3.1%



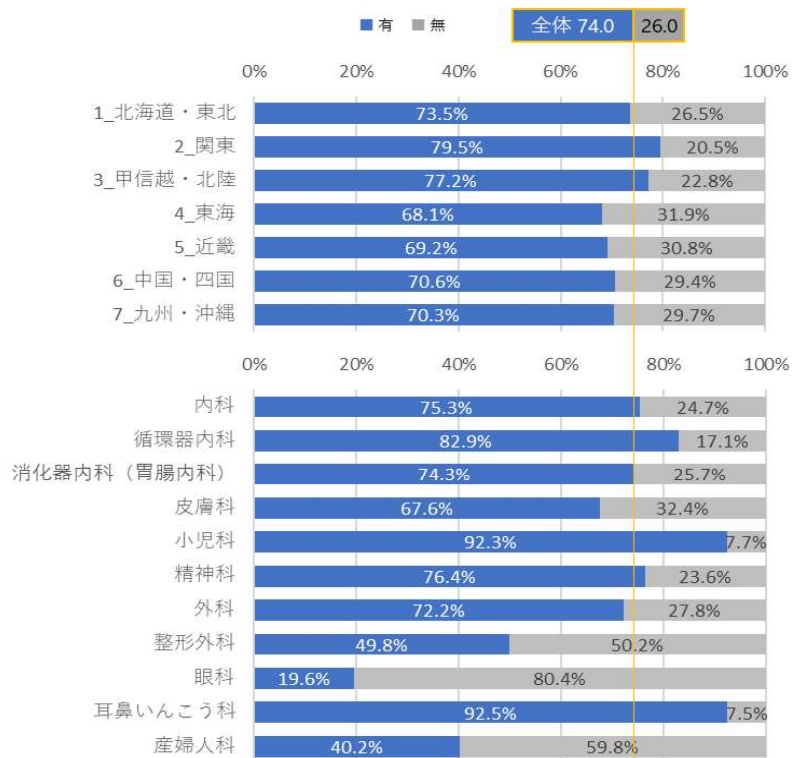


設問 3 - 1 【院外処方】院外薬局からの医薬品在庫不足に関する連絡の有無

ID	回答	件数	%
1	有	4184	74.0%
2	無	1470	26.0%
合計		5,654	100.0%

エリア、診療科別集計

		N	有	無
全体		5,654	74.0%	26.0%
エリア	1_北海道・東北	461	73.5%	26.5%
	2_関東	1,983	79.5%	20.5%
	3_甲信越・北陸	461	77.2%	22.8%
	4_東海	576	68.1%	31.9%
	5_近畿	842	69.2%	30.8%
	6_中国・四国	296	70.6%	29.4%
	7_九州・沖縄	1,035	70.3%	29.7%
診療科 (上位)	内科	2,559	75.3%	24.7%
	循環器内科	146	82.9%	17.1%
	消化器内科（胃腸内科）	226	74.3%	25.7%
	皮膚科	145	67.6%	32.4%
	小児科	480	92.3%	7.7%
	精神科	242	76.4%	23.6%
	外科	151	72.2%	27.8%
	整形外科	277	49.8%	50.2%
	眼科	189	19.6%	80.4%
	耳鼻いんこう科	333	92.5%	7.5%
	産婦人科	107	40.2%	59.8%



設問 3 - 2 【院外処方】処方困難な医薬品名一覧（1489品目の上位品目）回答品目延べ数は16623品目（1医療機関最大10品目まで回答可）

内注外区分	医薬品名	件数	薬効分類名
1 内用薬	メジコン錠 1 5 m g	1304	鎮咳剤
2 内用薬	アスピリン錠 2 0	687	鎮咳去たん剤
3 内用薬	フスコデ配合錠	531	鎮咳剤
4 注射薬	トリリシティ皮下注 0. 7 5 m g アテオス	464	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）
5 内用薬	アストミン錠 1 0 m g	458	鎮咳剤
6 内用薬	ムコダイン錠 5 0 0 m g	399	去たん剤
7 内用薬	ムコダイン錠 2 5 0 m g	347	去たん剤
8 内用薬	アスピリン錠 1 0	290	鎮咳去たん剤
9 内用薬	トリプタノール錠 1 0	238	精神神経用剤
10 内用薬	フスタゾール糖衣錠 1 0 m g	214	鎮咳剤
11 内用薬	オーグメンチン配合錠 2 5 0 R S	208	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの
12 内用薬	レスブレン錠 2 0 m g	201	鎮咳去たん剤
13 内用薬	P L 配合顆粒	193	総合感冒剤
14 内用薬	カロナール細粒 2 0 %	189	解熱鎮痛消炎剤
15 内用薬	カフコデ N 配合錠	181	鎮咳剤
16 内用薬	クラバモックス小児用配合ドライシロップ	173	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの
17 内用薬	レスブレン錠 3 0 m g	172	鎮咳去たん剤
18 内用薬	アスピリン散 1 0 %	161	鎮咳去たん剤
19 内用薬	トランサミン錠 2 5 0 m g	160	止血剤
20 内用薬	ワイドシリン細粒 2 0 %	140	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの
21 内用薬	カロナール錠 2 0 0	132	解熱鎮痛消炎剤
22 内用薬	ピーエイ配合錠	131	総合感冒剤
23 内用薬	カルボシステイン錠 5 0 0 m g「サワイ」	115	去たん剤
24 内用薬	ツムラ芍薬甘草湯エキスパッケージ（医療用）	115	漢方製剤
25 内用薬	フロモックス錠 1 0 0 m g	115	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの
26 注射薬	オゼンピック皮下注 2 m g	111	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）
27 内用薬	メiakト M S 錠 1 0 0 m g	110	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの
28 内用薬	メiakト M S 小児用細粒 1 0 %	109	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの
29 内用薬	ツムラ葛根湯エキスパッケージ（医療用）	104	漢方製剤
30 外用薬	ホクナリンテープ 1 m g	103	気管支拡張剤
31 内用薬	セルバックスカプセル 5 0 m g	97	消化性潰瘍用剤
32 内用薬	ツイミー錠 5 0 0 m g	96	糖尿病用剤
33 内用薬	アスピリンシロップ 0. 5 %	93	鎮咳去たん剤
34 内用薬	ムコソルバン錠 1 5 m g	92	去たん剤
35 内用薬	アスピリンドライシロップ 2 %	90	鎮咳去たん剤
36 内用薬	カロナール錠 5 0 0	85	解熱鎮痛消炎剤
37 注射薬	マンジャロ皮下注 2. 5 m g アテオス	85	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）
38 注射薬	マンジャロ皮下注 5 m g アテオス	85	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）
39 内用薬	ムコソルバン L 錠 4 5 m g	85	去たん剤
40 内用薬	カルボシステイン錠 2 5 0 m g「サワイ」	84	去たん剤
41 内用薬	トリプタノール錠 2 5	84	精神神経用剤
42 内用薬	シダキエアスギ花粉舌下錠 2, 0 0 0 J A U	80	その他のアレルギー用薬
43 内用薬	トランサミン錠 5 0 0 m g	80	止血剤
44 内用薬	アキネトン錠 1 m g	79	抗パーキンソン剤
45 内用薬	アダラート C R 錠 2 0 m g	78	血管拡張剤
46 内用薬	トランサミン散 5 0 %	78	止血剤
47 内用薬	ムコダイン D S 5 0 %	77	去たん剤
48 内用薬	サワシリン細粒 1 0 %	75	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの
49 外用薬	ホクナリンテープ 0. 5 m g	75	気管支拡張剤
50 内用薬	S G 配合顆粒	73	解熱鎮痛消炎剤
51 内用薬	オゼックス細粒小児用 1 5 %	72	合成抗菌剤
52 内用薬	カロナール錠 3 0 0	70	解熱鎮痛消炎剤
53 内用薬	ムコダインシロップ 5 %	69	去たん剤
54 内用薬	ワイドシリン細粒 1 0 %	68	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの
55 内用薬	ブスコパン錠 1 0 m g	67	鎮けい剤
56 内用薬	アーテン錠（2 m g）	66	抗パーキンソン剤
57 外用薬	インタール吸入液 1 %	66	気管支拡張剤
58 注射薬	マンジャロ皮下注 7. 5 m g アテオス	66	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）
59 内用薬	カルボシステイン錠 5 0 0 m g「トーワ」	65	去たん剤
60 内用薬	シナール配合錠	65	混合ビタミン剤（ビタミン A・D 混合製剤を除く。）
61 内用薬	ジェニナック錠 2 0 0 m g	64	合成抗菌剤